

【厚生労働省委託事業】

「東電福島第一原発廃炉作業における被ばく低減対策の強化事業」

# 被ばく低減対策ワークショップのご案内

被ばく低減に関する好事例を発表の他、作家の  
門田隆将氏のご講演。

## 被ばく低減対策ワークショップのご案内

【公開時期】 2021年3月1日(月)～12日(金)

【配信方法】 インターネットによる動画配信

【申込方法】 裏面お申込み書に必要事項をご記入の上お送りください

【実施方法】  
動画配信

本ワークショップでは、東京電力福島第一原子力発電所の廃炉作業における被ばく低減対策のための具体的な対策の発表の他、作家の門田隆将氏にご講演いただきます。今回は、新型コロナウイルス感染症対策に配慮して、動画配信で行います。

### ■ 動画プログラム ■

- ・開会挨拶
- ・好事例発表(5社)(各10分程度)
- ・専門家委員会からの好事例に対するコメント(10分程度)
- ・講演(90分程度)

演題：福島第一原子力発電所事故から10年

講師：作家 門田 隆将 氏

(発表会社)※五十音順

鹿島建設株式会社、大成建設株式会社、東京パワーテクノロジー株式会社、  
日立GEニュークリア・エナジー株式会社、東京電力ホールディングス株式会社

(講師)

門田 隆将(かどた・りゅうしょう)氏

作家・ジャーナリスト

1958年高知県生まれ。中央大学法学部政治学科卒業後、新潮社に入社。週刊新潮編集部配属され、以後、記者、デスク、次長、副部長を経て、2008年4月に独立。「毅然と生きた日本人像」をテーマに、幅広い分野で著作を発表。2010年、『この命、義に捧ぐ～台湾を救った陸軍中将根本博の奇跡～』(角川文庫)で第19回山本七平賞受賞。2012年3月に福島第一原子力発電所の事故を題材とした「死の淵を見た男」を、2015年2月に上記題材を児童書とした「吉田昌郎と福島フィフティ」を上梓。「死の淵を見た男」を原作とした映画『Fukushima50』が2020年3月に公開された。



〈事務局〉 一般財団法人 日本原子力文化財団

<http://www.jaero.or.jp> TEL:03-6891-1573 E-mail : kensyu\_1f@jaero.or.jp

## 申込書

会社名：\_\_\_\_\_

住 所：\_\_\_\_\_

氏 名：\_\_\_\_\_

電話番号：\_\_\_\_\_

E-mail：\_\_\_\_\_

## 参加希望者

No.	会社名	所属部署	氏名	E-mail※
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

※お申込みいただいた E-mail アドレスに動画にアクセスいただけるご案内メールをお送りいたします。

## 【申込書送付先】

〒108-0023 東京都港区芝浦 2-3-31

事務局：日本原子力文化財団 高橋、永田宛

E-mail：[kensyu\\_1f@jaero.or.jp](mailto:kensyu_1f@jaero.or.jp)

FAX：03-6891-1575 TEL：03-6891-1573